



未来をみすえ、  
雇用・福祉・環境  
に全力

# とがし

# 豊

TOGASHI YUTAKA

左京区

京都市会議員



とがし豊  
TOGASHI YUTAKA  
PROFILE

- 1975年 1月19日生まれ
- 1987年 加茂川中学校
- 1990年 府立朱雀高校
- 1993年 同志社大学経済学部(97卒)
- 1997年 しんぶん赤旗左京出張所長
- 2004年 京都市ごみ減量推進委員
- 2006年 左京消防団川東分団入団
- 2007年 市会議員初当選(2期目)
- 2012年 交通水道消防副委員長
- 2013年 市会運営委員会委員
- 2014年 経済総務委員長



●ご意見・ご要望は下記までご連絡ください。

日本共産党京都市会議員団

2014年3月  
京都市中京区河原町御池 京都市役所内  
TEL. 222-3728 FAX. 211-2130

E-mail. [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp)  
京都市会議員団 [検索](#)



# 市民不在の市政に喝！ いつでも住民と 二人三脚のまちづくり



## 京都会館建て替え問題 密室協議を告発し 住民とともにたたかう

2011年6月、京都市は京都会館再整備について「改修なら92億かかるが、解体・建て替えなら89億円で済む」と議会で説明していました。ところが、2012年になって解体等経費3億4千万に加えて、2013年以降・110億の予算が追加提案されました。土壌汚染対策の追加予算を含め、30億円の増です。もともと、京都会館再整備は「改修」

を基本とした計画で、60億円程度という試算でした。ところが、ロームとの交渉を前後して、解体・建て替え計画が急に浮上し、



法然院で京都会館問題について報告  
(2011年7月5日)



## 区役所移転問題 やっぱり左京南部に 支所が必要

「区役所が遠くて不便すぎる」——区役所移転後、不便さが地域で大問題になっています。



## 哲学の道の景観を 守り育てよう

「哲学の道」で景観問題が起こっています。大豊神社の前の橋から北側の区間の護岸工事が、景観を壊してしまうことから大問題に。「現在の形を守った最小限の工事にしてほしい」と、哲学の道保勝会のみなさんと一緒に、上下水道局に要望書を提出しました。市会の委員会審議で、「住民合意を尊重する」という主旨の答弁を引き出し、工事は凍結中です。

また、2013年秋から、哲学の道沿いのニチレイ跡地の大規模な開発が大きな問題となっており、引き続き、住民のみならずとスクラムを組んで頑張ります。



哲学の道の清掃



## 美術館再整備は 住民参加で

開館80周年を迎える京都市美術館。岡崎地域では、勧業館、府立図書館、京都会館：と昔の面影がドンドン失われる中で、美術館の別館とあわせ、唯一つ建設当時の姿が守られています。

京都会館の高さ規制緩和と合わせ、京都市美術館の高さ規制が25メートルへと緩和されています。当時「現状の高さに合わせた区分変更にすぎない」という説明でしたが、市会での点を再確認しようとしても、曖昧な答弁しか返ってきていません。

京都市の本音が見えてきません。まだ「構想」段階ですが、だからこそ住民のみならず皆さんの声をしっかりとあげていかななくてはなりません。



区役所移転問題を考える会の申し入れ(2011年4月21日)



本会議で代表質問(2011年5月)

# 「ゴミ」から「原発」まで、 自然と共生するまちへ

## 被災者の言葉を胸に、 原発問題を 正面から質問

原発事故後初の議会である2011年5月市会で代表質問に立ち、原発問題について正面から質問しました。驚いたことに、当時、政権党の民主党からも、公明党からも原発問題について一言もなく、かろうじて自民党が、福井原発を津波が襲ったかどうかと質問した程度でした。  
私は、市政の重要問題と考え、自然エネルギーの導入とあわせて原発対策を求め

したが、市長は「放射能の問題は京都市域には大きな影響はない」と答弁。私は、「市内の隅々に放射能測定体制を」と求めまし



蹴上水力発電所を視察(2011年7月)。再生可能エネルギー導入への具体的提案で市会論戦をリード

## 約560億円のムダ遣い 焼却灰溶融施設は 工事契約解除に

「焼却灰溶融施設で重大事態が発生している」。11年10月の事故発生以来、寄せられた情報をもとに党議員団で調査をすすめ、12月には私も含む6人の市議を現地に

派遣。溶融炉に重大な欠陥があることがわかり、委員会で徹底追及してきましたが、その後もトラブルが相次ぎました。  
この施設は、建設費と維持管理費をあわせると20年間で約560億円。ムダ遣いの典型で、党議員団は、「稼働中止を決断すべき」と繰り返し求めてきました。  
それから2年後の昨年8月、ようやく、



事故現場を調査する党議員団(2011年12月)

京都市は、住友重工に対する契約解除に踏み切りましたが、あまりにも遅すぎる決断で、市長の責任は重大です。

## 有料化ではなく、 分別でゴミ減量 高知市を視察

高知市では、重大事故を契機に、焼却灰溶融施設の経済性について再検討し、稼働を中止しました。2011年8月に高



## 台風18号被害 自然とうまくつきあう 災害に強いまちづくりを

左京区では、2013年台風18号による浸水被害が三錦学区などを中心にかかなりの規模で発生。光永府議とともに、大豊神社付近、銀閣寺付近、御所の段、南禅寺周辺および原因となった河川の上流などを調査しました。

地域のみなさんと一緒に復旧活動に取り組み、被害状況の把握や要望をお聞きする中で、個々の対策は担当部署に連絡するとともに、9月26日には、左京区長に対して緊急の支援策について申し入れました。さ

らに、12月1日には、大文字山の山腹崩壊の現場を調査。市議会で治山対策と上流対策を求めたところ、12月16日に府市合同調査が実現。現在、対策を検討中です。



被害を受けた町内の復旧作業を学生ボランティアと一緒に(2013年9月)



山腹崩壊の現場を光永敦彦府議と一緒に視察



# 働く人々の収入を増やし、 京都経済の活性化を



## 官製ワーキングプア 市バス運転手の 3割が「不安定雇用」

市バスの運転手さんの半分が「民間」であることをご存じでしょうか。大変な低賃金が民間運転手には押し付けられています。

さらに、残る半分の直営区間も3割が「若年嘱託制度」という不安定雇用。一年おきの「更新」に戦々恐々としながら運転し、6年目によくやく正式採用とされてきました。一般企業でもありえないような

「試用期間」の設定で、ただちに廃止すべきです。

### ●待遇改善へ一歩前進

あまりにも酷い制度であることから、私

は繰り返し

し、期間短

縮・1年目

からの正規

雇用を要求

してきました

た。その結

果、この期

間が5年か



ワンストップ・サービスデーを実現

ら4年に短縮されることになりました。野党でも正論の力で市政を動かします。



## 市長選挙を力に、 「公契約条例」実現へ

惜しくも勝利できませんでしたが、中村和雄候補が大健闘した前回京都市長選挙。再選された市長は選挙中、「中村さんと多くの政策で共通する」とさんさん言っていました。その「共通」部分をいかに実現させるかが今後のテーマです。

中村さんが掲げた「公契約条例」に共

感が広がる中、現市長も洪々ながら公約に盛り込まざるを得なくなりました。議員団のねばり強い要求で、市長選から2年目にしてようやく調査費を計上させました。「公約」を守らせるために力をつくします。



青年団体が雇用対策を京都市に申し入れ



## 人間らしく働ける ルールある経済社会を！ ミーデーに参加

毎年5月1日は全京都統一ミーデーです。人間らしく働けるルールある経済社会



## これ以上、地域のお店・ 商店街をつぶさないで

大型店の出店ラッシュが続きます。最

近では、市内から向日市にかけてのキリン

ビール工場跡地に、イオンが出店を計画。

なんと面積5万㎡を超え、イオンモール京

都を上回る京都最大の店舗です。大型店が

出店するたび、お客さんをとられ、シャッ

ター街がドンドン広がり、買い物難民問題

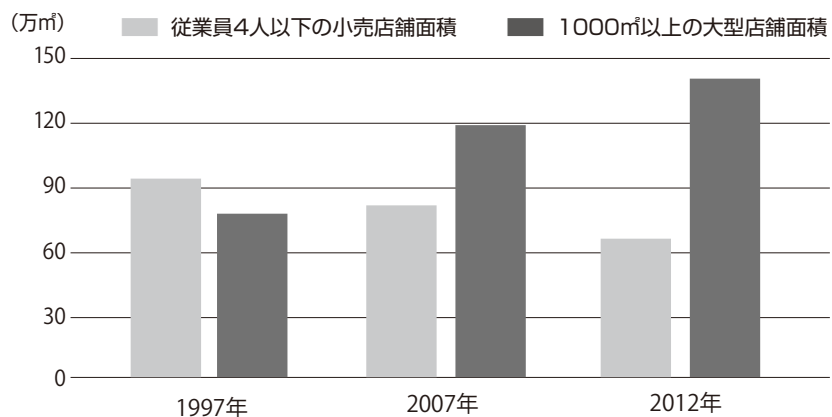


ミーデー参加者の皆さんといっしょに

をめざし、政治側が積極的な役割を果たす必要があります。議会でも雇用対策の充実を求めて奮闘しています。

が京都市全域で深刻化しています。大店立地法を改正させ、地域経済を守る立場から、市町村が「需給調整」できるようにすべきと求めています。

大型店は出店ラッシュ、小売店は減る一方





# 赤ちゃんからお年寄りまで、 安心して暮らせるまちへ

## 敬老乗車証を守ろう！ 他都市の現状も 調査して

京都市は、高齢者から大変喜ばれている敬老乗車証制度について、利用するたびに負担金が必要な制度に改悪しようと計画しています。

私は、敬老バスの効果に関して名古屋市の交通局がおこなった調査結果について、名古屋から聞き取りを行いました。名古屋市は敬老バスは事業費全体が131億円に対し316億円もの経済効果をもたら

しているという内容でした。

70歳になればお金を心配せず何回でも市バス・地下鉄を利用でき、高齢者の健康にも経済活動にも効果がある制度です。

「敬老」の精神はもとより、京都市経済にとって、守るべきです。



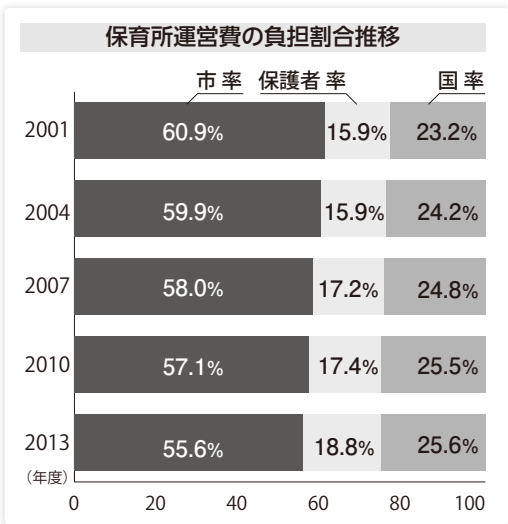
敬老乗車証制度を守ろう。市バス・地下鉄値上げ反対と街頭宣伝

## 高すぎる保育料、 子育て負担の軽減を

2013年度の京都市予算案で提案された公共料金の値上げは総額14億9千万円。保育料は平均で月額900円の値上げで、所得によっては月5500円アップのご家庭も！学童保育料は「月1万円の太台に乗っては負担は限界」と悲鳴の声が上がりました。

保育所運営費の保護者負担割合は年毎に増えています（グラフ）。私は、不必要な焼却灰溶融施設関連の年間28億円など

の税金のムダづかいをやめれば、値上げする必要がないことも示し、値上げ撤回を求めて奮闘しました。



道事業は連続黒字で料金を取りすぎているからです。

京都市のムダづかいを改めることや、国の緊急経済対策なども踏まえながら、一般会計から老朽管対策の財源を確保すれば値上げは不要です。



水道料金値上げ問題の質疑が、NHK ニュースで放映されました

## 国民健康保険料会計は 5年連続黒字 値下げは可能

京都市の国民健康保険料の金額は、川崎市の二倍です。党の生活相談所には「高すぎる」との相談が後を絶ちません。国保会計は5年連続の黒字で、その合計は約95億円にも達しています。生活の厳しいおり、累積赤字を口実に高い保険料を押し付

## 憲法をいかす 国づくりへ

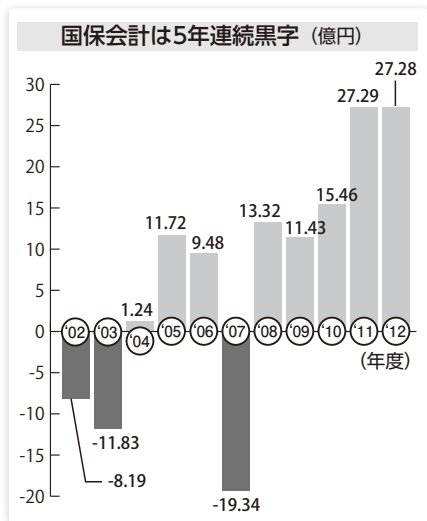
憲法記念日の5月3日、「憲法を守りいかそう！」と、次女を抱っこしながら憲法集會に参加しました。



子育て世代の代表として

## おかしいぞ！黒字なのに 値上げ。水道料金問題 テレビも注目

京都市が昨年10月から水道料金の値上げを行いました、年間18億円もの負担を業者や市民のみなさんにかぶせるものです。老朽管対策を口実にしていますが、上下水



けるのではなく、値下げこそ決断すべきと求めています。

# 市民とともに 市政を動かす

## 14人の日本共産党京都市会議員団

14人の日本共産党京都市会議員団は、市民のみなさんと力をあわせ、市民いじめの悪い政治とキッパリ対決して、市議会でも強い論戦をおこなうとともに、つねに建設的な対案を示し、みなさんの切実な要求や願いを次々に実現させてきました。



### 安倍内閣の暴走にストップを

国民の「知る権利」を奪う秘密保護法の強行成立、消費税増税、社会保障解体、TPP強行、原発推進など、安倍自公政権は、あらゆる分野で暴走を続けています。共産党議員団は、安倍政権の暴走にストップをかける国民的運動の先頭に立つとともに、門川市長に対し「市民のくらしを守る立場から国に対し物を言うべき」と迫ってきました。しかし、市長は国いなりで、消費税増税や社会保障解体も推進の立場です。市長与党も昨年11月市会に56団体から出された「増税中止」の請願を不採択にしました。

秘密保護法は廃止すべき



4月からの消費税増税中止を

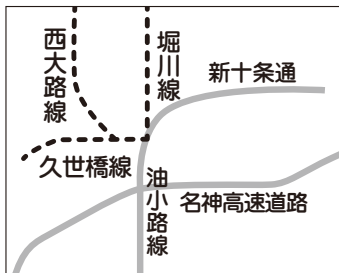


### ムダな大型公共事業をストップさせる

共産党議員団は、試運転開始後もトラブルが続いた焼却灰溶融施設について、「技術的に未完成の施設であり、ムダづかいの典型だ」と批判。市民のみなさんとともに「稼働中止」を求めてきましたが、昨年8月に住友重工との「工事契約解除」に追い込みました。

### 高速道路未着工3路線

共産党議員団は、ムダと環境破壊の市内高速道路建設に当初から反対してきました。残る未着工3路線（堀川線・西大路線・久世橋線）の総事業費は2900億円。計画の中で、「計画の中止を繰り返し求めてきましたが、2012年3月の市議会でも、市長は事実上、「廃止」を表明しました。



未着工3路線

### 市民サービス切り捨て、職員削減の「京プラン」は撤回を

4年間で250億円の福祉・教育予算を含む経常経費を削る「京（みやこ）プラン」実施計画は、国の構造改革路線をそのまま京都に持ち込むもので、くらしを守るためには、「京（みやこ）プラン」の撤回が必要です。

### 市バス・地下鉄運賃、水道料金の値上げ中止を

消費税増税にあわせた市バス・地下鉄運賃の値上げ、上下水道料金の値上げが提案されましたが、これに反対して議会で論戦をおこなったのは日本共産党だけでした。他党派・無所属の議員は、昨年10月からの水道料金値上げも含め、すべての値上げ提案に賛成しました。



### 「市民の宝物」

### 敬老乗車証を守れ

敬老乗車証について、京都市は、乗るた

### 台風18号被害への緊急対策と復旧支援に全力

市内にも大きな被害をもたらした昨年台風18号。共産党議員団として、200カ所をこす被害現場を調査し、緊急の対策と復旧支援などについて、京都市に3次の申し入れを行いました。

引き続き、すべての被災者の復旧支援と一日



台風18号の被害対策について京都市に申し入れ

びに一定のお金を払う「応益負担」の制度に変えようとしており、「敬老乗車証を守れ」の市民のたたかいは大きく広がっています。昨年9月に開催された「敬老乗車証を守るう！市民集会」には170人が参加。今年2月までに、市長に対して8388筆の要望署名が提出されました。



### 焼却灰溶融施設 契約解除

共産党議員団は、試運転開始後もトラブルが続いた焼却灰溶融施設について、「技術的に未完成の施設であり、ムダづかいの典型だ」と批判。市民のみなさんとともに「稼働中止」を求めてきましたが、昨年8月に住友重工との「工事契約解除」に追い込みました。

### みなさんと力をあわせ、切実な要求を次々に実現

市営住宅の風呂がまは 京都市の責任で取り替えに 請願の紹介議員になったのは共産党だけ。毎年、市に要望してきました。

### 市バス均一運賃区間が 嵯峨・嵐山地域に拡大

10年来の地域住民のねばり強い運動と市議会での論戦が実ったものです。

### 西賀茂北部の柵野に 市バス路線が走ることに

西賀茂車庫までの市バス路線延長を求めてきた住民の悲願が実現したものです。

### JR太秦駅、阪急西院駅等で バリアフリー化が前進

2014年度はJR桃山駅、阪急嵐山・松尾大社・上桂駅で基本構想が策定されます。